

まちなか大学トークセミナー vol.4

Beyond Coffee



愛媛のマイクロロースター × 愛大生

2019 **12 / 17** Tue
18:30~20:30



@THE 3rd FLOOR
松山市千舟町4-6-2-3F

入場料 **500円**
試飲付き

近年、コーヒーを相棒にしながら自分らしい生き方を模索する若者が増えています。本年度4回目の「まちなか大学」では、愛媛で活躍する新進気鋭のマイクロロースターをゲストにお呼びし、コーヒーにかける思いや今後の展望についてお話をお聞きます。

また、コーヒーについて学習中の愛大生も加わり、コーヒートークを足がかりにして、愛媛や日本、ひいては世界のあり方について議論します。



愛媛大学 NOSAN KOPI

愛媛大学社会共創学部「農山村資源管理実践」(担当:島上宗子教員)を履修している学生チーム。インドネシアのコーヒー事情を現地で学んだことを入り口として、身近な商品の生産や流通について関心を持ち、勉強しはじめました。現在、地域と地域を結ぶコーヒーの可能性を探っています!



千々木大介・涼子 (こりおり珈琲)

珈琲焙煎士の大介は、大阪府出身。今治市地域おこし協力隊として活動する涼子は、北海道出身。ともに本屋で働いた経験を持つ。珈琲と本の店を開くべく、2017年にしまなみ海道の端、大島へ移住。キッチンカーでのイベント出店などを行いながら、2020年春に実店舗を開くことを目指し古民家改修中。



今井英里 (カトラッチャ珈琲焙煎所)

愛媛大学教育学部卒業後、青年海外協力隊でホンジュラスへ。教育に携わる。経済的理由で学校に行けない子どもに出逢い、コーヒービジネスに着手。コーヒーが苗木からカップになるまで関わる全ての人に笑顔であってほしい。そう願いながら、買付、輸入、焙煎、販売まで全て自身で行っている。



聞き手:宮畑周平 (瀬戸内編集デザイン研究所)

1977年神戸市出身。NZ遊学、東京での会社員生活を経て、2012年に瀬戸内海・弓削島へ移住。編集者、写真家、ライター、コーヒーロースター。最近はプランディングも。専門は建築で、特に民家が好き。国の登録文化財に指定された古民家住まい。最近薪ストーブを導入し、薪割りに勤しむ毎日。

お申込み 愛媛大学地域共創研究センターまちなか大学担当

☑ yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp (担当:山口)

参加を希望される方はタイトルに「まちなか大学vol.4参加希望」と、また本文に①名前、②連絡先、③所属を明記し、上記のアドレスまで電子メールでお知らせください。ご不明な点についてのお問い合わせのみ、お電話でも受け付けています。089-927-8927(愛媛大学社会共創学部事務課)

本セミナーの企画・実施には、愛媛銀行寄附講座採択プロジェクト「海外実習系プログラムにおける段階的な学びの促進とグローバル実践の強化」の予算の一部も活用しています。